



発行：丸山たかのり事務所(港区芝浦 4-21-1-4408 ☎03-5442-9223)

港区議会議員  
公明党幹事長

# 丸山たかのりNEWS

Vol. **36**

令和7年3月

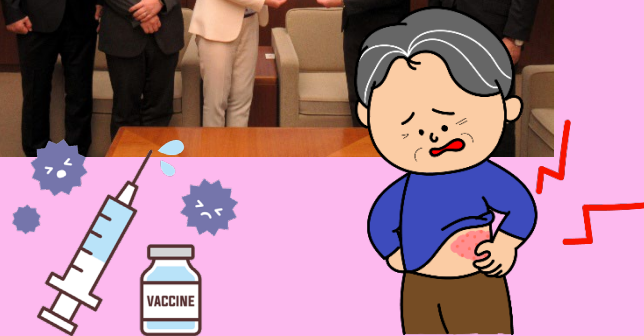
## 带状疱疹ワクチン公費接種を無料化! 任意接種分の補助継続と対象拡大も!!



高齢などで発症する带状疱疹は、痛みをはじめ失明や顔面麻痺に陥ることもある病気で、ワクチン接種で予防効果が期待できます。

本年4月より 65 歳以上の方などが公費の定期接種対象となりますが、港区では独自に費用を助成し無料化に。また、任意接種についても、港区では 18 歳以上の免疫不全の方へ対象が拡充され、これまでも助成対象であった 50 歳以上の方の費用助成も継続となりました。

港区議会公明党は、2022年3月予算委員会などで、带状疱疹ワクチン接種費用の助成を訴えてきました。また公費接種無料化と、任意接種の補助継続と対象拡充については、本年1月16日に清家愛区長に、直接緊急要望し実現に！



## 区立小中学校の学用品費を無償化!

港区議会公明党は、予算要望や令和5年度決算特別委員会などで、すべての子どもが等しく学べる環境を整えるため、学用品費の無償化を訴えてきました。

その結果、令和7年度からは区立の小・中学生を対象に、入学時を含め、計算ドリル・漢字ドリルなどの各種ドリル、理科の実験キット、習字の書道セット、図工の絵具セット、音楽のリコーダー、家庭科の調理実習用材料など、学びに必要な学用品が無償で支給されることになりました。

今後も、家庭の経済状況に左右されずに学べる環境づくりをめざし、無償化の対象拡大に取り組んでまいります。

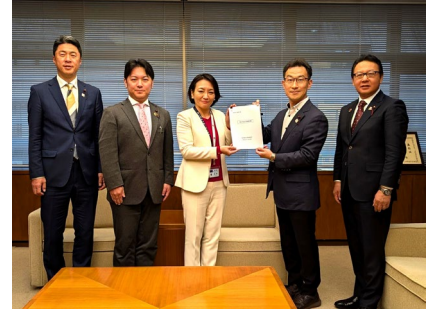


# 2025年度 一般会計予算2043億円 (過去最大)

## 港区議会公明党の提案が随所に反映!

令和7年第1回港区議会定例会において、2025年度予算案が可決成立。子育て支援や福祉、街づくりなど、一般会計予算で初めて2千億を超え、約2043億円に。

港区議会公明党が、昨年11月に清家港区長に提出した予算要望書などでの要望



### ペット同行避難スターキット導入!!

これまで、避難所でのペット同行避難の環境整備や、飼い主への周知啓発など、ペット防災全般の強化を訴えてきました。

その結果、「ペット同行避難スターキット」が導入へ。避難所ごとにカスタマイズされた内容で配布されます。



### 産後ドゥーラの利用期間など拡充!!

令和7年度から利用可能期間が、単胎児家庭は生後7か月までが1歳までに、多胎児家庭は生後7か月までが3歳まで可能に!

また利用可能時間が単胎児家庭で60時間、多胎児家庭は1人につき0歳児で60時間、1歳児で45時間、2歳児で30時間に拡充!



### 港区商品券アプリで地域通貨導入!!

港区の電子スマイル商品券アプリを活用しての、地域通貨の導入を提案し、本年7月導入開始に!

常時2%ポイント還元のほか、最大20%キャンペーンも予定!

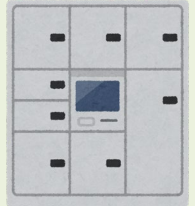
エコポイントなど他のポイントとの統合や健康増進へポイント付与など提案中。



### マンション宅配ボックス設置費用を助成!!

マンション共用部の宅配ボックス購入+設置助成として、1戸当たり5万円が。入替改修の場合にも適用されることに。

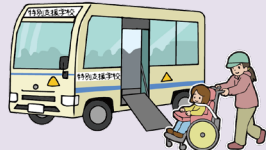
加速する運転手不足の対策やCO2削減の効果も期待でき、昨年10月委員会で、先行自治体を参考に助成を要望し実現!



### 特別支援学校から放デイ送迎バスが!!

特別支援学校に通う児童生徒が放課後に利用する放課後等デイサービスへの送迎は、都立臨海青海特別支援学校へは距離が遠く、事業者が送迎出来ない状況にありました。

公明党の訴えで、区独自に臨海青海特別支援学校から事業所への送迎が実現!



### レインボーバスで水素燃料+スイカ利用!!

お台場レインボーバスへの水素バス導入や交通系ICカード対応を長年にわたり要望してきました。

その結果、本年2月燃料電池バスが導入され、4月よりSuicaやPASMOなどでの決済が可能となり利便性向上! ※令和6年度の実績



## 補聴器購入補助金が最大14万4,900円! ヒアリングフレイルの講演会が開催!

港区の補聴器購入費用助成が、4月1日から、最大137,000→144,900円に引き上げに。60歳以上の高齢者が、医師の診断により補聴器購入する場合に助成するもので、住民税課税者は1/2助成。

ヒアリングフレイルとは「聴覚機能の衰え」を意味し、放置することで、その他フレイル同様に認知症などリスクが高まります。適切な支援機器の選択などが、ヒアリングフレイルの解決につながることから、在宅医療・介護に携わる従事者や家族向けの、ヒアリングフレイルの啓発を、昨年7月港区議会定例会の、公明党代表質問で訴え。

その結果、本年3月、港区立介護予防センター・ラクっちゃでの、加齢性難聴に関する講座が開催され、ヒアリングフレイルの啓発を推進することができました!

